

ブレーカ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)
特定自主検査記録表

証明書発行日 7 年 10 月 9 日 様式SR-EB-01-G
証明書発行No. 1-163 標準No. 0292483

3 年 間 保 存

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査を実施し、その情報を記入すること。

メーカー名 古河		管理No. 6E-005		使用者住所氏名又は名称 中城村字久場1991番地 町田機工株式会社									
型式 FX-45				機械管理者氏名 町田宗才									
製造番号 3611				検査業者登録番号 第 1 7 号									
性能 218 kg				検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名 沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 松 修									
検査実施場所 中城		検査者氏名 山田 豊		検査年月日 7 年 10 月 9 日									
(装着機械) メーカー名 ヤマハ		型式 V2045-6A		製造番号 AH305									
				検査年月日 7 年 1 月 3 日									
区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修内容							
ブレーカ本体	1	ブレーカ上部	封入ガス圧力・ガス漏れ(油圧式)、接続部緩み(空圧式)、取付	目視、レンチ等、石けん水、圧力計	✓								
	2	シリンダー	油漏れ、ピストンの亀裂、ブラケットはめ合い部の摩耗、取付	目視、レンチ等	✓								
	3	ブレーカ下部	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう動部ブッシュ摩耗、油漏れ、給油	目視、レンチ等、スケール		✓ 2							
	4	アキュムレーター(油圧式)	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、油漏れ	目視、操作、聴診	—	—							
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓								
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓								
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓								
ブラケット等	8	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓								
	9	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピストンシール損傷、取付	目視、レンチ等	✓								
	10	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視、レンチ等	✓								
(油圧装置)	11	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	✓								
	12	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷・老化・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付	目視、レンチ等	✓								
	13	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓								
	14	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、*ガス封入圧	目視、聴診、圧力計	✓								
(空圧装置)	15	エアホース	損傷・ひび割れ・劣化、継手部の緩み・エア漏れ、クランプの適否	目視、聴診	—	—							
	16	操作弁ラインオイル	作動、油量・汚れ	目視、操作	—	—							
表示	17	表示板	損傷、取付	目視、レンチ等									
操作	18	操作レバー等	ストローク、がた	目視、操作	✓								
安全車体	19	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視、探傷器、レンチ等	—	—							
総合	20	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓								
	21												
事業者要請への等	次回特定自主検査実施年月 8 年 10 月												
	点検車前 フリスミ主入して下エ												
補修等の措置内容													
照合No.	補修箇所及び不具合状況		補修年月日	補修実施内容									
3	7/11/2		7/10/8	ミ主入									
備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。				記号	交換 ×	分解交換 ⊗	修理 △	調整 A	締付 T	清掃 C	給油 L	該当なし —

油圧ショベル(クローラ式)

3 年 間 保 存

特定自主検査記録表

証明書
発行日

7 年 / 月 / 日

様式SR-EHC-01-D

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行No.

1-160

縦章
No.

0292463

メーカー名	ヤンマー		管理 No.	YT-277		使用者住所 氏名又は名称	中城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型式	V1045-6A		走行 距離	— km		機械管理者氏名	町田 宗才		
製造 番号	AH305		稼働 時間	359 h		検査業者登録番号	第 1 7 号		
性能	0.14 m ³		車検 有効期間	—		検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市等川3458番地 マチダテクノ(株)		
検査 実施場所	名護		検査者 氏名	山田 豊		責任者	マチダテクノ(株) マシダ		
検査 年月日	7 年 / 月 3 / 日								

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本 体	★ a 始動性 心かり具合、異音、予熱灯・ヒーターの作動 ★ b 回転の状態 アフセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (2.80min ⁻¹)、無負荷最高回転 (2.060min ⁻¹) ★ c 排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ ★ d エアクリナー ガスの亀裂・変形・破れ、エレメントの汚れ・損傷、油盤 ★ e 締付け シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み ★ f 弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) ★ g 圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ h 噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 ★ i 噴霧状態 噴霧状態 良○不良× ★ j 過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ ★ k エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・破れ、脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、操作、聴診 目視、聴診 トルクレンチ シックネスゲージ 圧縮圧力計 ノズルテスター 目視、ノズルテスター 目視、聴診 目視、レンチ等	✓ ✓ ✓ ✓ — — — — ✓ ✓	— — — — — — — — — —	— — — — — — — — — — —
	2	潤滑装置	油盤、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓	—	
	3	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・劣化、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓	—	
	4	冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・劣化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、スケール	✓	—	
	5	電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、聴診、電流電圧計	✓	—	
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	
	7						
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓	—
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、パス	✓	—
		10	履 帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リネン・シュー亀裂・摩耗、ピン長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓	—
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—
		12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓	—
		13	走行減速機	異音、異常発熱、ガス亀裂・損傷、取付、油盤、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓	—
14							
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓	—	
	16						
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、錆、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓	—	
	18	ツース	脱落、錆、摩耗	目視、聴診	✓	—	
	19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、錆、取付	目視、操作、探傷器	✓	—	
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、締め止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓	—	
	21						
油圧装置	22	作動油タンク	*油盤・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓	—	
	23	フィルター	*汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓	—	
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、破損、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓	—	
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テスター	✓	—	
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	旋 回 用 冷 却 用 走 行 用	✓	—	
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用	目視、操作、スケール、 タイマー	✓	—

3 年 間 保 存

YT-277

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補修 内容
油 圧 装 置	28	油圧シリンダー	ブーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓
			アーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓
			バケット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓
			ブレード用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓
			スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓
			オフセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓
	29	制御弁（コントロールバルブ） （方向制御・圧力制御・流量制御）	方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動 油漏れ、取付	目視、操作、レンチ等	✓	
	30	電磁弁（別体型）	作動、異音、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、触診	✓	
	31	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
操 作	33	オイルクーラー	油温、ファンの目詰まり、パイプの変形・破損、油漏れ、ホースの損傷 ベルトの緩み・損傷・摩耗、モーターの振動・異音・発熱	目視、聴診、触診、スケール	✓	
	34					
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	35	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	36					
	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、じゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、レンチ等、探傷器	✓	
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視、レンチ等	✓	
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	ぶつ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	40	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診、レンチ等	✓	
	41	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホースの損傷・老化	目視、操作	✓	
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、傾倒、変形	目視、操作	✓	
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キーの作動、 ガラスのがた・損傷	目視、探傷器、操作	✓	
	44	カウンターウエイト	取付ボルトの緩み・脱落・伸び	目視、テストハンマー レンチ等、スケール	✓	
	45	座 席	調整装置・ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レンチ等	✓	
	46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レンチ等	✓	
	47	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視、レンチ等	✓	
	48	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	49	灯火装置、方向指示器、窓拭き器、 デフロスター等	作動、損傷、取付、レンズの損傷・水浸入	目視、操作、レンチ等	✓	
	50	計器類	作動、損傷	目視、操作	✓	
	51	警告器、後写鏡、反射鏡、カメラ	音量、音質、汚れ、損傷、写影、取付	目視、操作、聴診、レンチ等	✓	
	52	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓
	53					
総 合	54	総合テスト	機能、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
	55					
排 装 置	56	★ ★ 一酸化炭素等発散防止装置	感測等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

事 業 者 等 の 要 請	次回特定自主検査実施年月	8 年 / 月
	※ 燃料系、水、オイル点検して下さい	

補 修 等 の 措 置 内 容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補 修 実 施 内 容
1	エアーフィルター	7.1.31	清掃
52	ガソリン	11	注入

備 考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に★印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安全法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は両指針のみの検査項目である。	記 号	交 換	分 解 交 換	修 理	調 整	締 付	清 掃	給 油 水	膨 当 不 良
			×	⊗	△	A	T	C	L	-